

## 海外安全情報

### ～海水浴場での拳銃による殺人事件（レシフェ市）～

8日午後2時頃、レシフェ市ボアビアージェン地区所在のプラシーニャデボアビアージェン公園前の海水浴場で拳銃による殺人事件が発生しました。

○日時：12月8日（日）午後2時頃

○場所：プラシーニャデボアビアージェン公園前の海水浴場

○概要：

報道によると、海水浴場で家族連れがビーチパラソルの下で飲食をしていたところ、1人の女性が家族連れの横を通った際にテーブルにぶつかり、ビールの入ったコップを倒してしまった。家族連れがビール代の弁償を要求したため口論となり、一旦女性は現金を取りに行くと言って立ち去ったが、男2人を同伴し戻ってきた。男の内1人は女性の夫と名乗り、もう1人は文民警察官と自称した。女性の夫が文句を言うと家族連れの男性（49歳）と再度口論となり、喧嘩に発展、夫が殴り倒された際に、自称文民警察官が拳銃を抜いて同男性の背中と同男性の息子（19歳）の腹部を撃った。犯人らは逃走し、撃たれた男性は救急車が到着する前に死亡、同男性の息子は救急病院に搬送された。

○注意事項：

比較的安全とされている場所においても、時間帯に関係なく、不測の事態が発生することを念頭に置き行動して下さい。万一銃撃戦に巻き込まれた場合は、頭を低くし現場が沈静化するのを待つと共に、状況を良く確認して行動して下さい。付近で銃声が聞こえた場合は、決して興味本位で現場には近づかず、可能な限り遠くへ逃げて、安全な場所に隠れて下さい。

（了）